

国別技能評価システムの概要
(技能評価システム移転促進事業)

更新日：平成 30 年 12 月 28 日
株式会社 J T B

Country		ラオス	
所管政府機関 Administrative Government Organization		Ministry of Labour and Social Welfare Department of Skills Development and Employment 労働社会福祉省 技能開発雇用局	
キーパーソン Key Person	責任者 Responsible Person	Mrs. Anousone Khamsingsavath, Director General Department of skills Development and Employment Ministry of Labour and Social Welfare	
	連絡窓口 Contact Person	Mr. Sourisack Souphanthong, Director of Division of Skills Standard Development Ms. Phanthaly Inthakham, Deputy Director of Division of Skills Development Management	
技能評価制度 Skill Evaluation System	<p>ラオスにおける技能評価制度は「労働法 (Law on Labour, No. 43/NA, dated 24 December 2013)」と「TVET 及び技能開発に係る政令 (Decree on Technical and Vocational Education and Training and Skills Development No. 036/PM, Dated 22 January 2010)」に基づいている。</p> <p>職業技術教育訓練 (Technical and Vocational Education and Training;TVET) は、労働社会福祉省の技能雇用開発局 (Department of Skill Development and Employment:DSD) が所管している。</p> <p>国際機関がラオスの学校教育における TVET 開発を本格的に開始したのは 2010 年の ADB による職業技術教育訓練強化プロジェクト (Strengthening Technical and Vocational Education and Training Project: STVET、2010 年～2016 年) からである。これを皮切りに、TVET 開発への国際支援は 2011 年から 2016 年にかけて急激に増加した。</p> <p>2018 年 12 月現在、カリキュラムが開発されている職種は以下とおり、27 職種ある。 自動二輪整備士、自動車整備士、農業機械整備士、溶接工、戸棚製作者、家具塗装者、家具製作者、木工家具総合、建具工、れんが職人、コンクリート職人、配管工、大工、建設、電気配線工、帳簿、出納、秘書、販売とマーケティング、調理・食品加工、ホールマネジメント、宿泊施設オペレーション、観光オペレーション、総合ホスピタリティ、縫製・仕立、美容、酪農。</p>		
実施体制	<p>公的部門では教育スポーツ省、労働社会福祉省のほか、保健省、農林省、財務省、情報文化省、司法省、ラオス銀行がそれぞれの分野に特化した TVET 機関を持っている。その他にラオス人民革命党傘下の団体ではラオス女性同盟 (Lao Women's Union: LWU)、ラオス青年同盟 (Lao Youth Union: LYU) が、民間セクターではラオスナショナル商工会議所や業界団体がそれぞれ独自に TVET を展開している。また、ラオスではローカルの市民団体 (Non-Profitable Associations: NPAs) による活動はあまり活発ではないものの、海外からの支援を受けながら職業訓練を展開している団体もある。活動内容やレベルに差はあるものの、存在している 69 の NPAs のうち 12 団体で TVET が実施されている。</p>		

試験概要	技能評価制度に基づく試験はないが、訓練機関等で全 27 職種について一年に一度、能力試験が実施されている。2017 年の受検者数は全職種を合わせて 2,000 名程度となっている。
SESPP 事業の状況	SESPP 事業において、2011～2017 年度までに現地活動、本邦研修等による技術協力を実施。これまでに実施した対象職種は、旋盤、フライス盤、板金、機械保全、配電盤・制御盤組立、情報配線施工、電子機器組立、機械検査、左官、シーケンス制御である。
その他	ラオスも学歴偏重のあおりでサービス業や IT 系企業の就職が人気となっており、技術系の職業訓練施設が軒並み募集定員割れを起こしている。